

スクリーニング検査普及に向けた調査事項案

国土交通省 自動車局
安全政策課

スクリーニング検査普及に向けた調査事項案

アンケート調査

○調査内容

【継続項目】

- ・SASスクリーニング検査について
- ・脳MRI検査について

【平成29年度新規項目】

- ・脳血管疾患対策ガイドラインについて
- ・心疾患スクリーニング検査について
- ・スクリーニング検査の普及について

○調査対象

協会の会員、非会員を含めて乗合・貸切バス事業者、タクシー事業者、貨物運送事業者

○調査期間

平成30年1月下旬～平成30年2月下旬 (P)

先進事例調査

○調査内容

乗合・貸切バス事業者、タクシー事業者、貨物運送事業者が行ってる健康起因事故防止対策の先進事例について、各事業者にヒアリング調査

○調査対象

協会の会員、非会員を含めて乗合・貸切バス事業者、タクシー事業者、貨物運送事業者

○調査期間

平成30年1月下旬～平成30年2月下旬 (P)

継続項目 SASスクリーニング検査

問. 要精密検査と診断された運転者への精密検査の受診を管理していますか。

1. 受診しない場合には乗務停止する等により必ず精密検査を受診させている
2. 受診を指導するが、最終的には運転者に任せている
3. 受診指導出来ていない

問. 上の問で「受診させている」と回答した方のみお答えください。精密検査の結果、所見有りと診断された運転者の割合はおおよそどのくらいでしたか。

1. 0～10%
2. 11～30%
3. 31～50%
4. 51～70%
5. 71～100%

問. 精密検査の結果、SASと診断された運転者への対応をどうしていますか。

1. 休暇を命じ治療させている
2. 治療を行いながら乗務を継続させている
3. 治療は行わずに、意識を喪失するなど運転操作が出来なくなる寸前に車両を止める訓練をしている
4. 運送以外の業務に配置転換させている
5. 睡眠を十分取らせるなど運行計画を変更し乗務させている
6. 眠気を覚えた時は乗務を中止、休憩を徹底させている
7. 乗務中に少しでも具合が悪くなったら乗務を中断させている
8. その他()

問. 精密検査の結果、SASと診断された運転者の治療の経過を確認していますか。

1. 運転者から治療の経過を聴取している
2. 定期的に医師の診断書を提出させている
3. 特に対応していない
4. その他()

(SASスクリーニング検査を受診させていない方)

問. SASスクリーニング検査の必要性を感じていますか。

1. 必要性を感じている
2. 必要性を感じていない
3. そもそもSASスクリーニング検査を知らない

問. 上の問で「1. 必要性を感じている」と回答した方にお聞きします。SASスクリーニング検査を受診させていない理由は何ですか。(複数回答可)

1. スクリーニング検査費用が高額
2. 精密検査費用が高額
3. 受診施設が近くにない
4. 運転者が受診してくれない
5. SAS起因の事故が過去にない
6. 人員配置上、受診させる余裕がない
7. 所見が出た際の対応法が分からない
8. その他()

問. 上の問で「1. 検査費用が高額」と回答した方にお聞きします。協会等でスクリーニング検査への補助金があることを知っていますか。(複数回答可)

1. 知らない
2. 知っているが補助金があってもなお高額で受けづらい
3. 知っているが申請が面倒で利用していない
4. 知っているが近くに補助金を利用できる病院がない
5. 自社が所在する都道府県の協会では補助金がない又は非会員である

脳MRI検査

問. 脳MRI検査を受診させていますか。

1. 受診させている
2. 受診させていない
3. 脳MRI検査を受診せず、他の脳疾患予防の検査を受診させている

(脳MRI検査を受診させている方)

問. 脳MRI検査の受診費用は誰が負担していますか。

1. 全額協会などの補助金を使用
2. 補助金を一部使用し残りは運転者
3. 補助金を一部使用し残りは自社
4. 一部自社が負担し、残りは運転者
5. 補助金を使用し運転者、自社でそれぞれ負担
6. 全額運転者
7. 全額自社
8. その他()

問. 脳MRI検査を受診させる基準はありますか。(複数回答可)

1. 全運転者
2. 定期健康診断で指摘された運転者
3. 夜間業務に従事している者
4. 長距離業務に従事している者
5. 特定の業務に従事している者
6. ある年齢以上の者(歳以上)
7. その他()

問. 脳MRI検査の結果、「要精密検査」と診断された運転者の割合はおおよそどのくらいでしたか。

1. 0～10%
2. 11～30%
3. 31～50%
4. 51～70%
5. 71～100%

問. 要精密検査と診断された運転者への精密検査の受診を管理していますか。

1. 受診しない場合には乗務停止する等により必ず精密検査を受診させている
2. 受診を指導するが、最終的には運転者に任せている
3. 受診指導できていない

(脳MRI検査を受診させていない方)

問. 脳MRI検査の必要性を感じていますか。

1. 必要性を感じている
2. 必要性を感じていない
3. そもそも脳MRI検査を知らない

問. 上の問で「1. 必要性を感じている」と回答した方にお聞きします。脳MRI検査を受診させていない理由は何ですか。複数選択される場合、最も大きな課題と2番目に大きな課題を教えてください。(複数回答可)

1. 脳MRI検査費用が高額
2. 精密検査費用が高額
3. 受診施設が近くにない
4. 運転者が受診してくれない
5. 脳疾患起因の事故が過去にない
6. 人員配置上、受診させる余裕がない
7. 所見が出た際の対応法が分からない
8. その他()

問. 上の問で「1. 検査費用が高額」と回答した方にお聞きします。協会等で脳MRI検査の受診に対する補助金があることを知っていますか。

1. 知らない
2. 知っている
3. 申請が面倒で利用していない
4. 近くに補助金を利用できる病院がない
5. 自社が所在する都道府県の協会では補助金がない又は非会員である

脳血管疾患対策ガイドラインについて

問. 脳血管疾患対策ガイドラインを知っていますか。

1. 知っている
2. 知らない

(脳血管疾患対策ガイドラインを知っている方)

問. 知ったきっかけは何ですか。

問. ガイドラインは役に立つと思いますか。

1. 役に立つと思う
2. 思わない

問. ガイドラインに基づいて脳MRI検査を行おうと思いますか。

1. 行おうと思う
2. 行おうと思わない

問. 上の問で「1. 行おうと思う」と回答した方へお聞きします。どういう運転者に受けさせようと思いますか
(受診基準)(例: 〇歳以上、高血圧の者など)

1. 受診基準はない
2. 受診基準がある(内容:)

(脳血管疾患対策ガイドラインを知らない方)

以下は、ガイドラインをお読みいただいた上でお答えください。

問. ガイドラインは役に立つと思いますか。

1. 役に立つと思う
2. 思わない

問. ガイドラインに基づいて脳MRI検査を行おうと思いますか。

1. 行おうと思う
2. 行おうと思わない

心疾患スクリーニング検査について

問. 健康診断において、心電図検査を行っていますか。

1. 行っている 2. 行っていない

問. 健康診断における心電図検査で「要精密検査」と診断された運転者の割合はおおよそどのくらいでしたか。

1. 0～10% 2. 11～30% 3. 31～50% 4. 51～70% 5. 71～100%

問. 健康診断における心電図検査以外に心疾患スクリーニング検査を受診させていますか。

1. 受診させている 2. 受診させていない

(健康診断における心電図検査以外に心疾患スクリーニング検査を受診させている方)

問. 健康診断における心電図検査以外の心疾患スクリーニング検査の受診費用は誰が負担していますか。

1. 全額協会などの補助金を使用 2. 補助金を一部使用し残りは運転者 3. 補助金を一部使用し残りは自社
4. 一部自社が負担し、残りは運転者 5. 補助金を使用し運転者、自社でそれぞれ負担
6. 全額運転者 7. 全額自社 8. その他()

問. 健康診断における心電図検査以外の心疾患スクリーニング検査を受診させる基準はありますか。

(複数回答可)

1. 全運転者 2. 定期健康診断で指摘された運転者 3. 夜間業務に従事している者
4. 長距離業務に従事している者 5. 特定の業務に従事している者
6. ある年齢以上の者(歳以上) 7. その他
()

平成29年度新規項目 心疾患スクリーニング検査

(健康診断における心電図検査以外の心疾患スクリーニング検査を行っていない方)

問. 健康診断における心電図検査以外の心疾患スクリーニング検査の必要性を感じていますか。

1. 必要性を感じている
2. 必要性を感じていない
3. そもそも、健康診断における心電図検査以外の心疾患スクリーニング検査を知らない

問. 上の問で「1. 必要性を感じている」と回答した方にお聞きします。健康診断における心電図検査以外の心疾患スクリーニング検査を受診させていない理由は何ですか。複数選択される場合、最も大きな課題と2番目に大きな課題を教えてください。(複数回答可)

1. 健康診断における心電図検査以外の心疾患スクリーニング検査費用が高額
2. 精密検査費用が高額
3. 受診施設が近くにない
4. 運転者が受診してくれない
5. 心疾患起因の事故が過去にない
6. 人員配置上、受診させる余裕がない
7. 所見が出た際の対応法が分からない
8. その他()

問. 上の問で「1. 検査費用が高額」と回答した方にお聞きします。協会等で健康診断における心電図検査以外の心疾患スクリーニング検査への補助金があることを知っていますか。

1. 知らない
2. 知っている
3. 申請が面倒で利用していない
4. 近くに補助金を利用できる病院がない
5. 自社が所在する都道府県の協会では補助金がない又は非会員である

【参考】心疾患スクリーニング検査の例（一般的な方法）

1. 病歴の確認

- ・ リスク因子の確認（喫煙、高血圧、糖尿病、高脂血症、慢性腎臓病右、家族歴）
- ・ 心筋梗塞、狭心症、心筋症、大動脈疾患、心不全、不整脈の治療歴・受診歴
- ・ 重篤な疾患を示唆する症状（例えば、失神、呼吸困難、胸痛があるか） など

2. 身体診察

血圧、脈拍数、下腿浮腫、心機能障害を思わせる過剰心音（Ⅲ音）、
明らかな弁膜症や心筋症を思わせる心雑音、呼吸音の異常 などの確認

3. 検査

- | | | |
|---|---|--------------------------|
| ①安静時十二誘導心電図 | } | 《一次スクリーニング検査（ルーチンで行う検査）》 |
| ②胸部単純X線写真 | | |
| ③心エコー（心機能、心筋症、弁膜症などの評価） | } | 《必要に応じて行う二次健診》 |
| ④ホルター心電図検査（24時間心電図検査）
（主に不整脈の検出、ときに狭心症の診断） | | |

《さらに必要なときに実施する検査》

- ⑤運動負荷心電図検査
- ⑥冠動脈CT検査、⑦心臓MR検査

《それ以上の、入院を必要とする検査》

- ⑧心臓カテーテル検査（冠動脈造影）
- ⑨心臓電気生理検査（不整脈の診断精査）

その他の健康起因事故防止対策について

問. 健康診断、SAS/脳血管疾患/心疾患スクリーニング検査以外に、健康起因事故を防止するために取り組んでいることはありますか。

1. その他の検査を受診させている
2. その他()
3. 取り組んでいることはない

(その他の検査を受診させている方)

問. 検査の名称を教えてください。

問. どういう運転者に受けさせていますか(受診基準)。

1. 受診基準はない
2. 受診基準がある(内容:)

問. 受診頻度はどれくらいですか。

1. 5年に1度
2. 3年に1度
3. 1年に1度
4. その他()

問. 「要精密検査」と診断された運転者の割合はおおよそどのくらいでしたか。

1. 0～10%
2. 11～30%
3. 31～50%
4. 51～70%
5. 71～100%